

第六十七回
帝國議會
貴族院

倉庫業法案特別委員會會議事速記録第四號

昭和十年三月二十五日(月曜日)午前十時
二十五分開會

○委員長(侯爵井上三郎君) 會議ヲ開キマ

ス、昨日皆様ノ御贊同ヲ得マシテ商工大臣カ
ラノ書面答辯ヲ速記録ノ末尾ニ載セテ戴ク
ヤウニ御話ヲ致シテ置キマシタガ、只今カラ
私ガ此處デソレヲ朗讀イタシマスカラ、其
末尾ニ載セルコトハ取消シテ戴キタイ、只
今カラ商工大臣ノ答辯ヲ讀ミマス、植村子
爵ヨリ主トシテ農業倉庫ト一般營業倉庫ト
ノ關係ニ付テ種々御質問ガアリマシタガ、
農業倉庫ト一般營業倉庫トハ法律上ノ構成
ハ勿論、實際上ノ使命モ自ラ相異ッテ居ルノ
デアリマス、即チ農業倉庫ハ農業倉庫法ニ
依ッテ農、山村ニ於ケル地主及生産者ノ穀
物、藁、木炭等ノミヲ保管スルモノデアリ
マシテ、唯保管期間中ニ所有權ノ移轉ガアッ
タ場合ニモ法律上便宜保管ヲ續ケ、或ハ季
節等ノ都合ニ依ッテ農業倉庫ガ空イテ居ル
場合ニハ、農、山村ニ於ケル一般貨物ノ保
管ニ應ズルコトガアルニ過ギナイノデアリ
マス、之ニ反シテ一般營業倉庫ハ寄託者ニ
付テモ寄託物ニ付テモ何等ノ制限ガナク、
全然自由ニ營利的ニ事業ヲ行ヒ得ルモノデ

アリマシテ、兩者ハ全然別個ノ使命ヲ有シ
テ居ルノデアリマスカラ、兩者ハソレノ
別途ニ健全ナル發達ヲ遂グベキモノデアリ
マスルシ、又其餘裕モ十分ニアリマスノ
デ、左様ニ指導督勵シテ行クベキモノト考
ヘル次第デアリマス、併ナガラ農業倉庫ガ
農業倉庫法ノ規定ヲ逸脱シテ違法行爲ヲ敢
テ致シマスルコトハ、一般營業倉庫ヲ不當
ニ壓迫イタシマスノミナラズ、農業倉庫本
來ノ使命ニ背反スルノデアリマスカラ、此
點ニ付テハ農林、商工兩省十分ニ協調シテ
之ガ是正取締ヲ行ヒ、農業倉庫ト一般營業
倉庫ノ兩者ヲシテ、各、其本來ノ使命ニ向ッテ
健全ナル發達ヲ遂グサセタイト考ヘテ居リ
マス、尙ホ倉庫業法案ノ立案提出ニ當リマ
シテハ、農林省其他ノ關係省トモ十分ニ連
絡協議ヲ遂ゲタノデアリマシテ、將來本法
ノ施行ニ當リマシテモ關係省ト隔意ナキ連
絡協調ニ努メル積リデアリマスカラ、何卒
御諒承願ヒタイト思ヒマス、以上デアリマ
ス

○男爵橋元正輝君 私ハ只今ノ農業倉庫ト
商業倉庫トノ關係デゴザイマスガ、昨年マ
デノ此當局ノ御答辯、ソレカラ只今御讀上

ゲニナリマシタ大臣ノ御答辯ガ、ドウモマ
ダ納得ガ行キ兼ねルノデアリマス、ソレデ
商工省ノ方デハ此法案ハ商業倉庫ノ信用ヲ
高メテ寄託者ノ金融ノ便ヲモ得セシムル手
段トシテ、監督取締ヲ嚴重ニスル、又他方
ニ於テハ助成ノ途ヲモ講ジテヤルト云フヤ
ウナ御話デゴザイマスガ、併シ今カラ如何
ニ此商業倉庫ノ素質ヲ改善シタカラト云ッ
テモ、現在大變ナ特典ヲ既ニ得テ居ル所ノ
農業倉庫ノ方デ、而モ營利ニ非ズト云フ所
カラ、安イ料金デ以テ農産物ヲ扱フ、而モ
ソレガ或ル期間空イテ居ル時ニハ何デモ預
ルト云フコトデアッテ見レバ、假令商業倉庫
ノ素質ガ良クナツタカラト云ッテモ、片一方
ガ營業デヤッテ居ルコトデアレバ、ドウシテ
モ料金ノ點ダケデモ農業倉庫ノ方ト競争ガ
出來ナイト思フノデアリマス、ソレデ假令
倉庫證券ノ發行ガ出來ルヤウニナツタカラ
ト云ッテモ、片田舎ニ居テ果シテドレダケ
ノ之ヲ利用スル人ガアルカ、結局ハ唯料金
ノ安イ農業倉庫ノ方ヲ利用スルコトニナリ
ハシナイカト思フノデアリマス、マシテ此
商業倉庫ノ助成ト云ッテモ、現在具體案ガア
ル譯デナイ、此法案ガ通ツタ後ニ於テ始メテ

考ヘルヤウナコトデアレバ、甚ダ心許ナイ
ヤウナ氣ガシマスノデスガ、忌憚ナク言ヒ
マス、或ハチット言ヒ過ギルカモ分リマセ
ヌケレドモ、私ハ此農業倉庫ノ空イテ居ル
時ニハ何デモ預ッテヤルト云フ此事ガ、地方
ニ於ケル商業倉庫ノ發達向上ヲ妨ゲルモノ
デヤナイカト思フノデアリマス、此際此法
案ヲ出サルルニ當リマシテ、農林、商工兩
省ノ間デ以テ此點ニ付テ豫メ、妥協ト云ッテ
ハ變デアリマスガ、何カ御打合せガアッタコ
トデゴザイマセウカ、此點ヲ御伺イタシタ
イト思ヒマス

○政府委員(村瀬直義君) 只今ノ農業倉庫
ト營業倉庫トノ關係ニ付キマシテハ、度、申
上ガマスルヤウニ、法律施行ノ曉ニ於キマ
シテハ、十分其間ノ協調ハ取ッテ參リマスル
積リデゴザイマスルガ、尙ホ其法律案ヲ制
定イタシマスル場合ニ於キマシテモ、農林
省ト商工省トデハ十分ナ協議ヲ致シマシタ
末、完全ナ一致ノ下ニ法律案ノ提出ガ出來
タノデゴザイマス、只今農業倉庫ニ於キマ
シテ空間利用ト申シマスルカ、其空間利用
ガ非常ニ進ミマスル、商業倉庫ヲ非常ニ
壓迫スルト云フヤウナコトニハナラナイカ

ト云フ御話デゴザイマシタガ、農業倉庫ノ

御諒承ヲ願ヒマス

方ノ空間利用ハ、是ハ又農業倉庫ノ立場カ

○子爵植村家治君 先程商工大臣ノ御答ヲ

ラ認メラレテ居ルノデゴザイマシテ、或ハ

委員長カラ御讀上ゲニナリマシタノデスガ、

其農業倉庫ヲ無駄ニ遊ベセナイト云フヤウ

其御答辯ノ中デ、農業倉庫ト商業倉庫タル

ナ、國民經濟上ノ立場モゴザイマスルシ、

倉庫業トノ間ハ、其本來ノ使命ガ全然異テ

其他色ミノ立場カラ空間利用ト云フコトハ

居ッテ、各個ノ扱方モ違フノデアル、斯ウ云

必要デアッテ、已ムヲ得ナイ事柄デアル、斯様

フ御答デアリマススケレドモ、内容ハ今政府

ナ關係カラ認メラレテ居ルノデゴザイマシ

委員ガ言ハレタヤウニ、矢張り相侵シ合フ

テ、ソレヲ只今空間利用ヲ制限スルトカ何

ト云フヤウナ事實ガ生レテ來ルヤウニ思ヒ

トカ云フコトハ、是ハナカ／＼實行上困難

マス、是ハ今御答ニナッタヤウニ、空間利用

ナ事柄デアリマスルシ、又農業倉庫ノ方ニ

ノ制限ヲスルト云フコトハナカ／＼實行ガ

ハソレ／＼十分ナ理由ガアルコトデゴザイ

困難デアル、又空イテ居レバ便宜保管ヲ尙ホ

マスルカラ、其點ハ其點ト致シマシテ、尙

續ケテ行クト云フヤウナコトガアルカラト

ホ商業倉庫ト農業倉庫ニ付キマシテハ、實

云ヘバ、矢張り内實ガサウ云フヤウニ兩方相

施上ニ於テ色ミ又協調イタシマスル餘地モ

行キ合フト云フヤウナ狀態ニナルト思フノ

アリマスルシ、又協調シテ行ク可能性モ十

デアリマス、尙ホ商工大臣トシテモ先頃衆

分アリマスルカラ、サウ云フ點ハ法律制定

議院ノ委員會デ言明ニナッテ居ラレノデ

ノ時モサウデハアリマスルガ、尙ホ法律ガ

スガ、農業倉庫ノ取扱中デモ、農業者ノ生

御協賛ヲ得マシテ公布サレタ曉ニ於キマシ

產物ヲ主トシテ入レル、場所ガ矢張り餘ッテ

テハ、尙ホ一層兩省内ニ於テ十分ニ協調イ

居レバ、農家デ生産シタ此他ノ物モ亦之ニ

タシマシテ、商業倉庫ニ付キマシテハ度々御

入レルト云フ御話ガアッタヤウニ見受ケマ

話イタシテ居リマスルヤウニ、出來ルダケ

ス、又農林大臣モ、ドウモ販賣聯合會ノ如

ノ助成ヲ致シマスルシ、又農業倉庫トノ間

キ細カイ點ニナルト行過ギル、先ヅ其農業

ノ關係モ十分ニ圓滑ニ行カシメテ、サウシ

倉庫カラ普通ノ倉庫ノ方ノ業態ヲ侵シテ行

テ商業倉庫ノ發展ノ爲ニ努メタイト、現在

クト云フヤウナコトガドウモアルト云フヤ

ノ所ハ左様ニ考ヘテ居リマスカラ、其點デ

ウニ言明セラレテ居リマス、矢張り兩方互

ニ侵シ合フ嫌ガアル、サウ云フ弊ガアルト

云フヤウニ兩大臣ガ御答ニナッテ居ルノデ

アリマス、デ商工大臣モ此法ガ出來ルヤウ

ニナレバ、何トカ其間ノ折合ハ出來ルト思

フ、斯ウ言ッテ居ラレノデアリマスガ、其

本體ハ矢張り其間ニ相互侵略、マアサウ云

フヤウナコトヲ豫想シテ、何トカヤリタイ

ト云フヤウナコトガアルト思ヒマスガ、全

然使命ガ違フカラ、サウ云フ行キ方ハシナ

イモノダト云フヤウナ御答デアリマススケレ

ドモ、其點尙ホ今後ハ法ガ生レマシタトキ

ニハ、農、商兩大臣ノ辯明ト云フトラカシ

イガ、ドウ云フ手續ニ御依リニナリマスガ、

サウ云フヤウナコトデ何カ施行法令ト云ヒ

マスガ、何カサウ云フヤウナ運用ヲ明カニ

スルト云フヤウナ手續デモ御執リニナルヤ

ウナ御考ハ今日御有リデアリマセウカ、ソ

レヲ伺ヒマス

○政府委員(高橋守平君) 段々ノ御質問デ

アリマシテ、同ジク倉庫業トシテ立ツ譯デ

アリマスカラ、御話ノヤウナ場合ガアリ得

ルトモ考ヘラレルノデアリマスガ、大臣カ

ラ御答辯申上ゲマシタヤウナ風ニ、農業倉

庫ト營業倉庫トハ、ソレ／＼使命ヲ異ニシ

テ居ルノデアリマシテ、其間ニ色ミノ侵シ

合フト云フ風ナ懸念モアリマスルノデ、此

案ヲ作りマス際ニ、農林商工兩省ニ於キマ

シテ、運用ノ上ニ於テ誤ノナイヤウニシヤ

ウ、言葉ヲ換ヘテ言ヒマスレバ、一方營業

倉庫ニ對シマシテハ許可制度ヲ立テルノデ

アリマスカラ、相當ノ保護ヲシナケレバナ

ラヌ、手續ニ於キマシテモ……其見地カラ

言ヒマシテモ、農業倉庫ニ對シマシテハ、

丁度産業組合ニ對シマシテ米穀問題若クハ

蠶絲問題等ニ於キマシテ、商權擁護ノ聲ガ

揚ッテ居ル關係カラ、産業組合ノ法ヲ逸脱シ

タ行爲ヲ嚴重ニ農林省ガ取締ラウト云フコ

トヲ聲明シテ居ラレルト同ジヤウニ、農林

省ハ矢張り農業倉庫ニ對シマシテモ、出來

ル限りノ監督指導ヲ致シマシテ、農業倉庫

本來ノ使命ヲ逸脱シナイヤウニ指導スルト

云フ風ナコトニ打合セガ濟シデ居ルノデア

リマス

○子爵植村家治君 實ハ昨日農林大臣カラ

直接御答辯ヲ戴キタイト思ッテ居リマシタ

ノデスガ、事務官ノ方カラ御答ガアリマシ

テ、是ハ先程質問イタシマシタ其以前ニ伺

ヒタイト思ッテ居ッタノデアリマスガ、商工

大臣ノ御答ガアリマシタカラ、ソレニ續イ

テ御尋ネシタイノデ、或ハ内容ガ重複スル

ヤウナコトガナイトモ限リマセヌガ農林大

臣ガ中座サレマシタノデ……丁度貴族院ノ

本會議ニイラッシャルト云フノ御出マシ
ニナツタ關係デ伺ヘナカッタノデアリマス
ガ、其際事務官カラ伺ヒマシタコトデ、マ
ダ十分私ハ會得出来ナイモノデスカラ、大
臣カラ御答ヲ戴キタイト斯ウ思ッタガ、今日
モ御出デゴザイマセスカラ、政務官ノ方カ
ラ伺ッテ置キタイト思ヒマス、農林省ハ此倉
庫業法ノ御提案者デアリマセスカラ、或ハ
此問題ヲ彼是レ取計ラッテ居ラレルノデナ
イカト思ヒマスガ、ソレハ衆議院ノ方デア
ア云フ決議ヲサレテ、詰リ答ヘル機會ガナ
イカラ其儘ニシテ置イタト云フ様ナ農林大
臣ノ御話デ、私ハ農林側ノ農業倉庫カラ普
通ノ商業倉庫ヲ見タコトニ付テ伺ッテ所ガ、
事務官ノ御答ガアツタ、此農林省ノ農業倉庫
側カラ一般ノ商業倉庫ノ方ヲ觀察シテ行ク
ト云フヤウナコトガ今迄ナカッタ様ニ思フ
ノデス、ソレデ農業倉庫ニ一番澤山置カレ
テ居リマスル米、サウ云フ米デモ一旦是ガ商
品トナル場合、詰リ今度ノ政府ノ政策デ米
穀管理ト云フ仕事ガ色ニ澤山出来マスガ、
其實上政策デ此政府ノ過剰米ノ大量ヲ御買
上ニナルト云フ場合ニハ、其米ガ商品ニ
ナッテ参リマス、サウ致シマスルト各農業倉
庫ニ充滿サレテ居ル所ノ此米ガ商品トナッ
テ、普通ノ商業倉庫ノ方ニ行ッテシマフ、其

コトデ伺ヒマシタ所ガ、ソレハ商品トナレ
バ直ダ商業倉庫ニ行クベキモノデアルケレ
ドモ、ソレハ詰リ色ミノ生産者ノ經費ノ關
係トカ或ハ持ッテ行ク所ノ費用モ色ミノ負
擔ガ生ズルカラ、先ヅ其儘ニシテ置クト云
フヤウナ御考ノ御話ガアツタ、サウスルト矢
張り商業倉庫ニ入ルベキモノモ農業倉庫ノ
方デ一時持ッテ居ル、一時ト仰シヤッタケレ
ドモ、六箇月トカ相當長イ期間ノ様ニ伺ッ
ノデスガ、其間詰リ商業倉庫ノ方ノ業態ヲ
侵シテ居ル、又是ガ商品ニナッテシマヒマ
スト商業倉庫ノ方ヘ農業倉庫カラ行ッテシ
マヒマスモノデスカラ、農業倉庫ノ方ノ
仕事ガマア空ニナッテシマフト云フヤウナ
コトニナッテ、衆議院ノ方デハ農業倉
庫ノ方ハ非常ニ大キナ商賣ノ種ニナル
ベキ米ヲ澤山持ッテ行ッテシマッテ、詰リ
空ニナル、ソコヘアア云フ殆ド商行為
ヲ禁止サレルト云フヤウナ附帶決議ヲ
サレテ、二重ノ困難ヲ農業倉庫ニ課セラレ
ルト云フヤウナ御困リモ農業倉庫ノ方ニ出
來ルト云フヤウナコトデ、農業倉庫ノ方、
商業倉庫ノ方ヲ色ミ考ヘテ見マス、矢張
リサウ云フヤウナ侵シ合ヒガ出來ルト云フ
ヤウナコトニナッテ、將來農林、商工ノ間ニ
段々此監督指導、各、各個ニ十分ナル助成ヲ

シテ行キ、又其政策ヲ實行シテ行カレルト、
ソコニ一ツノ何ト申シマス、唯ミ合トカ
何トカ云フヤウナコトガ起ッテ來ルト思フ、
此點ニ付テハ先ヅ商工大臣ニ於テ折合ヲ付
ケテ、ウマクヤッテ行カウト思フ、ト云フ唯
サウ云フ仰セダケデアリマスケレドモ、斯
ウ云フ點ハドウ云フヤウニ御扱ヒニナル
カ、ソレガ皆様モ非常ニ御心配ニナッテ居
ルト思ヒマス、今冒頭ニ申上デマシタ農林
省ノ農業倉庫ノモノガ、大量ノ商賣ノ種ニ
ナルベキ大キナ米トカ云フヤウナモノガ、
商品ニナル場合ニ、商業倉庫ノ方ニ行ッテシ
マフ、商賣ノ種ガナクナルト云フ事實ハ、
農林省ノ方デモサウ云フコトハ非常ニ困
ル、ソコヘ又コンナ衆議院デ此様ナ大キナ
附帶決議ヲ付ケラレタト云フ事實ハ、ドウ
御考ヘニナッテ居リマセウカ、ソレヲ伺ヒマ
ス

○政府委員(守屋榮夫君) 御答イタシマス
ガ、農業倉庫ガ農業倉庫トシテノ使命ヲ法律
ノ上ニ於テ有ッテ居リマスルコトニ付キマシテ
ハ、矢張り其趣旨ヲ尊重シテ、農林當局ト致
シマシテハ指導監督シテ行キタイト考ヘテ居
リマス、併シ農業倉庫ノ權限ヲ逸脱シマスル
トカ云フヤウナコトガ起リマシテ、ソレガ他
ノ營業倉庫トノ關係ニ於テ色ミノ經緯ヲ生
ジマスルコトハ、是ハ遺憾ナコトト考ヘマ
スカラシテ、其點ハ今後十分注意監督ヲ加
ヘテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、其コトハ既ニ他ノ政府委員カラモ申上
ガタノデアリマス、今御話ノゴザイマシタ
米ガ商品トナッテ農業倉庫カラシテ營業倉
庫ノ方ニ移ッテ行クヤウナ場合ガ生ジタト
キニ、尙ソレヲ農業倉庫ニ置イテ置クト云
フヤウナ事態ニ付テ、ドウ云フ風ニ考ヘル
カト云フコトデアリマスガ、是ハ農業倉庫
側ノ方面カラシテ其米ヲ是非置イテ貰ヒタ
イト云フ希望モアルコトカモ知レマセヌ
ガ、一面ニ於キマシテハ、矢張り買取りマ
シタ商人ノ方ノ希望モゴザイマシテ、サウ
シテ置イタ方ガ宜シイト云フヤウナ事態モ
アルコトデアラウ、今日ニ於テハ寧ロサウ
云フヤウナ事態ノ方ガ多クアリハシナイカ
ト考ヘルノデアリマス、唯近頃反產運動ト
云フヤウナ運動ガ起リマシテ、產業組合ノ
ヤッテ居リマスル仕事ニ對シテ、全面的ノ排
撃ヲ受ケテ居ルノデアリマスルガ、此點ニ
付キマシテハ勿論惡イモノハ直シテ行カナ
クテハナラヌト考ヘマス、違法、脫法ノ行為
ハ嚴ニ之ヲ取締ッテ行カナケレバナラヌト
考ヘマスルガ、サウカト申シマシテ、產業
組合ノ方ニ於テ與ヘラレテ居リマスル權限

ト云フモノヲ此際制限スルト云フヤウナコトハ、宜シクナイト考ヘテ居リマス、法ノ認メタル範圍内ニ於キマシテ、農産物ノ生産者側ト、之ガ配給ノ關係ニ携ハル者トノ間ニ、協調シテ行ケル途ハ十分アルト考ヘテ居リマス、是ハ商工當局モサウ考ヘテ居ルモノト思ヒマスガ、農林當局モサウ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、十分此點ニ付キマシテハ御趣旨ノアル所ヲ體シマシテ、各、其權限ヲ尊重シテ、サウシテ協調ニ努メテ行ク途ヲ發見シ、ソレニ則ッテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○子爵植村家治君 マア歸スル所雙方カラ同ジヤウナ御意見ヲ伺フヤウナコトニナリマスカラ、大體此程度デ私ハ質問ヲ打切りマス

○委員長(侯爵井上三郎君) 其外ニ御質問ゴザイマセヌカ……御質問ナイモノト認メマス、——只今カラ討論ニ入りタイト思ヒマス、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○子爵植村家治君 私ハ此倉庫業即チ大倉庫業ニ關シテ意見ヲ述べタイト思ヒマス、國ノ高イ所カラ見マシテ、斯ウ云フヤウナ倉庫業ヲ一體ニ致シテ、今日提案サレマシタヤウナ倉庫業法ニ依リマスル指導監督ヲ

シテ、其助長ヲ圖ルト云フ大キナ法ヲ作ラレル其事ガ一番私ハ宜イト思フノデス、商業トカ、工業トカ、農業ト云フヤウナ小サイ見地カラ見マシテ、國家ノ大倉庫業者トシテノ其資力、信用、設備ノ狀況竝ニ事業經營ヲ監督整理スル法規ヲ作ラレテ、其法律ノ運用ヲ十分發揮セラレテ、國民經濟發展ノ上ニ至大ノ影響ノアル此業ヲ健全ナル發達ニ向ハシムルト云フコトハ、最モ重大ナ政策ト思フノデアリマス、徒ラニ商業トカ、農業トカ、マア文字ニ拘泥セズシテ、此大倉庫ガ信用アリト云フ基礎ヨリシテ、農務商務ガ各其政策ヲ御利用ニナッテ行クノガ或ハ最モ堅實ナル行キ方デハナйка知ラヌト思フノデアリマス、各倉庫業本來ノ機能ヲ斯クシテ均分ニ發揮セシメルガ、國家ノ政策トシテ本倉庫業ヲ大所高所カラ見タヤリ方ト思ヒマス、一農林商工各個ノ問題デハナイト私ハ思フ、今日ノヤウナ各個別々ノ立法デ、各個ノ機能ヲ相互ニ侵シ合フヤウナ政策ハ、實ニ各個一省ノ分限若クハ其分限ニ向ッテノ一ツノ方便トシテ捉ハレテ行カレルト云フ嫌ガアルノデハナイカ知ラヌト思フノデアリマス、之ヲ一ツニ纏メテ國ノ全業者ニ對シテ指導扶掖ナサッテコソ、各倉庫事業有終ノ大ナル成果ヲ

收メシメルモノト私ハ考ヘルノデアリマス、併シ今日ノ制度ニ依ッテハ、兩々各、其分限ヲ擴メヤウ、又ハ高メヤウ、甚ダ過言デハアリマスケレドモ、豫算ノ取合ヒヲシヤウト云フ傾向ハ、到底免レナイト思フノデアリマス、此處ニ大臣ガ御出デニナリマセヌカラ、本會議デ申上ゲルコトデアルカモ分リマセヌガ、是ハ此席デ申上ゲタコトヲ大臣ニ御取次ヲ願ヒマスガ、大臣ハ一省ノ大臣デハナイ、國家ノ大臣トシテ、天皇輔弼ノ重責ヲ持ッテ居ラレル大臣トシテ、其本分ヲ十分御承知ニナッテ居ルコト思ヒマスガ、尙ホ能ク其大臣タルノ本分ヲ御承知ニナッテ、議會ニ提案セラルル諸法案モ、大所高所カラ見タ案トシテ一步モ譲ラナイト云フヤウナ、サウ云フ見識ヲ望マシイノデアリマス、或ハ言ハレルカモ分リマセヌ、サウハイカヌノダト云フコトヲ仰シヤルカモ分リマセヌガ、眞ニサウ云フ御考ヲ兩大臣ノ御心ノ中ニ醸成シテ戴キタイト斯ウ思フノデゴザイマス、此法案ノ如キハ唯一ノ例デアリマシテ、農商相互ノ連絡ノ手本ヲ如實ニ示サレタモノト思フノデアリマス、サウシテ今日私ハ此法案ガ此コマデ審議セラレマシタノデ、唯此商業倉庫業唯一ノ此法ノ皮相ノ觀察カラ申上ゲマスレバ、マンザ

ラ惡イ法案デモゴザイマセヌ、私ハ贊成ヲ致シマスガ、貴族院トシテハ玆ニ一ツノ希望決議ヲ附シタイト思ヒマス、サウシテ此兩省ノ間ノ協調融合ニ依ッテ相侵スコトガナクシテ、一般全業者ノ爲ニ最善ノ指導監督ヲ圖ラルルコトヲ強く望ンデ、此法案ヲ可決イタシタイト思ヒマス、希望決議ニ對シマシテハ他委員諸君ノ御贊成ヲ御願イタシマス、希望決議ヲ讀上ゲマス

希望決議

商業倉庫ト農倉庫トハ各、其機能ヲ發揮セシメ、相助ケ相俟ッテ都市及農村ノ經濟發達ニ寄與セシムル様、商工農林兩省ニ於テ適切ナル指導監督ニ努メラレンコトヲ望ム

○委員長(侯爵井上三郎君) 御伺イタシマスガ、只今ノハ無論委員會トシテ斯ノ如キ決議ヲ附シタイト云フノデゴザイマスカ

○子爵植村家治君 サウデス、是ハ御報告ヲ御願イタシマス、皆サンガ此決議ヲ御承認下サイイマスレバ……

○男爵杉溪由言君 贊成イタシマス

○中村圓一郎君 只今ノ植村子爵ノ希望決議ニ贊成デアリマス、私ハ實ハ農業倉庫業法案ハ初メカラ結構ナコトト思ッテ居リマシタ、先日來繰返シテ質問應答サレテ居リ

マシタガ、農林商工兩省ノ間ノ經緯ガ懸念ニ堪ヘナカッタノデアリマスガ、只今ノヤウナ決議ガ出マシテ、幸ニ政府ガ御賛成ニナリ、ソレヲ尊重スルト云フ御明答ガアリマスレバ、安心シテ賛成イタシマス、ソレニ對シテ何カ政府委員ノ御答辯ハアリマセスカ

○政府委員(勝正憲君) 商工省ト致シマシテハ只今ノ希望決議ニハ全然同意デゴザイマス

○政府委員(守屋榮夫君) 農林當局ト致シマシテモ同様ナ考デアリマス

○委員長(侯爵井上三郎君) 他ニ御質疑ガナケレバ、採決ニ移リタイト思ヒマス、御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵井上三郎君) 先ヅ第一ニ政府ノ原案ニ付テノ採決ヲ致シマス、原案ニ御賛成ノ方ノ舉手ヲ願ヒマス

〔總員舉手〕

○委員長(侯爵井上三郎君) 全會一致ト認メマス、次ニ只今植村子爵カラ御提出ニナリマシタル希望條件ニ付キマシテ採決イタシタイト存ジマス、其希望決議ニ御賛成ノ方ノ舉手ヲ願ヒマス

〔總員舉手〕

○委員長(侯爵井上三郎君) 全會一致ト認メマス、本案ハ只今朗讀イタサレマシタル希望決議ヲ附シテ可決ト云フコトニ相成リマシタ、長イ間御苦勞様デゴザイマシタ、是デ散會イタシマス

午前十一時一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵井上 三郎君

副委員長 子爵植村 家治君

委員

男爵橋元 正輝君

男爵杉溪 由言君

内藤 久寛君

中村圓一郎君

武井覺太郎君

田中徳兵衛君

政府委員

農林政務次官 守屋 榮夫君

農林省經濟更生部長 小平 權一君

商工政務次官 勝 正憲君

商工參與官 高橋 守平君

商工省商務局長 村瀬 直養君

昭和十年三月二十五日印刷

昭和十年三月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局